



平成 29 年 11 月 30 日

関係各位

株式会社 FOMM

**FOMM が船井電機との資本業務提携を実施。
FOMM の開発技術と船井電機の生産システムの融合により
環境に最大限寄与する小型電気自動車生産に更なる加速をつける。**

独創の電気自動車開発技術及び小型車両設計技術により革新的なモビリティの企画開発を手掛ける株式会社 FOMM（本社：神奈川県川崎市、代表取締役：鶴巻 日出夫、以下「FOMM」）は、独自の生産システムでグローバル展開を進める船井電機株式会社（本社：大阪府大東市、代表取締役 執行役員社長：船越 秀明、以下「船井電機」）と資本業務提携を実施いたしました。

FOMM は、高度な電気自動車要素技術とパッケージング設計により 2014 年に世界最小クラスの 4 人乗り小型モビリティの開発に成功しました。近距離移動に最適な超小型サイズでありながら大人 4 人が乗車できる居住性を実現するとともに、運転者によるアクセル踏み間違い事故を未然に防ぐ新操作系「ステアリング・アクセル」や、水害が多い地域でも緊急時に「水に浮き、水面を移動する」車体構造及び推進装置を実装しています。これら革新的な技術の他、小型モビリティに関する複数の特許を取得いたしております。2016 年には、FOMM にとって第一展開地域とするタイにおいて現地法人 FOMM (ASIA) CO.,LTD.を設立し、アマタナコン工業団地内に工場を確保、2018 年後半からの発売開始を計画しております。並行して、日本や中国、欧州など世界各地市場に向けた事業展開も視野に準備を進めております。

本資本業務提携の狙いは、FOMM が日本市場向けに開発する新型モビリティと、船井電機の独自生産システム及び生産拠点の最適化技術とを組み合わせることにより、コストパフォーマンスと品質に優れた小型モビリティに特化した生産体制を確立することにあります。同時に、省エネ、省資源、CO₂排出抑制など環境負荷削減に向けた船井電機の取り組みと、FOMM の小型モビリティ開発技術を融合することで、製品ライフサイクルに最大限寄与する持続的な価値の共創を進めてまいります。

FOMM は、経営理念として掲げる地球環境保全への貢献を推進するとともに、地域社会に適した身近なモビリティの実現をすべく、社名に掲げる近距離移動に適した「First One Mile Mobility」の開発を進めてまいります。

■会社概要

会社名：船井電機株式会社

所在地：大阪府大東市中垣内7丁目7番1号

代表者：代表取締役 執行役員社長 船越 秀明

会社名：株式会社 FOMM

所在地：神奈川県川崎市幸区新川崎7-7 かわさき新産業創造センター（KBIC）本館214号

TEL：044-200-4020

E-MAIL：info@fomm.co.jp

設立：2013年2月

資本金：1,052,595千円（2017年10月31日）

代表者：鶴巻 日出夫

事業内容：①小型電気自動車開発（世界最小クラス4人乗り電気自動車を2014年発表）

②部品開発（小型電気自動車専用高性能インホイールモーターの開発）

③超小型電気自動車に関する技術コンサルタント

④研究開発（地域ニーズに応じた機能開発）

■最新開発概要（※本件内容との関連はございません）



▲タイ、タマサート大学での水上デモの様子

特許取得技術

独自開発の特許技術により、
水に浮き、水面を移動する。

FOMM 1.0 Phase IV

サイズ：全長×全幅×全高
2585×1295×1560 (mm)
乗車定員：4名
駆動：前輪駆動
最大出力：10kW
最大トルク：560Nm
車両重量：445kg
(走行用バッテリー除く)



2016年度 グッドデザイン賞受賞



これまでにない操作性

アクセルを手元に置くことにより、これまでにない操作性を実現。
ブレーキとの踏み間違えを防ぐ。

